

抗酸化素材

オプティベリー (ベリー混合エキス)

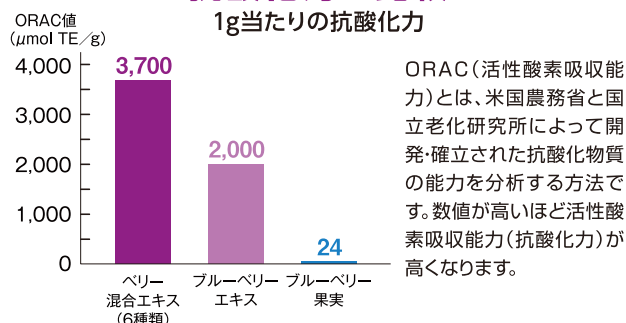
進化を遂げた「ベリー素材」

オプティベリーは厳選された6種の天然ベリーエキスを混合した機能性素材です。それぞれ単独でも有用なベリーエキスを、相乗効果でさらに優れた素材へと進化させました。

多種類のベリーを組み合わせていることによる相乗効果

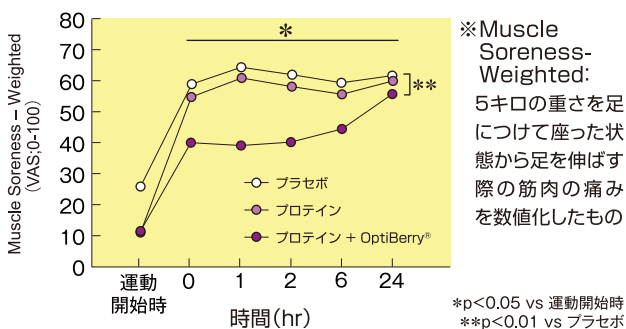
ベリー類にはポリフェノールの一種であるアントシアニンが豊富に含まれており、単独でも強い抗酸化作用を持っていますが、6種のベリーエキスを混合したオプティベリーは相乗効果によって、単独のベリーエキスよりも強い抗酸化作用を発揮することが分かっています(右グラフ参照)。さらに、それぞれのベリーは種類によって異なる有用性(抗老化、抗動脈硬化、視力改善、血糖正常化など)を持っていますが、オプティベリーはそれらの有用性を併せ持つため、その利点を同時に利用することができます。

抗酸化力の比較 1g当たりの抗酸化力



筋疲労・筋肉痛への効果

あまり運動をしていない18歳から30歳までのアメリカ人男性60人がECC(遠心性収縮)を伴う運動を行い、運動直後、1時間後、2時間後、6時間後、24時間後に筋肉の疲労と筋肉痛を測定する試験を行なった。このグループをプラセボ(偽薬)群、タンパク質(プロテイン)群、タンパク質+OptiBerry®群の3つに分け、それぞれを運動直後、6時間後の評価直後、24時間後の評価前2時間以内に摂取してもらったところ、タンパク質+OptiBerry®群で筋疲労および筋肉痛の軽減が確認された(筋肉痛につき右グラフ参照)。



オプティベリーに含まれる6種のベリー

●野生種ブルーベリー

ポリフェノールの一種であるアントシアニンを栽培種よりもはるかに多く含有しています。

●野生種ビルベリー

強い抗酸化作用を持つポリフェノールが豊富で、とくにアントシアニンは他の品種の3~5倍も多く含まれ、ヨーロッパでは医薬品にも利用されています。

●クランベリー

膀胱炎などに有効とされるキナ酸やタンニン的一种・プロアントシアニジンなどポリフェノール類が含まれています。



●エルダーベリー

カロテノイドやビタミンC、フラボノイド類など高い栄養価が認められ、「万能(または庶民)の薬箱」とも呼ばれています。

●ラズベリー

葉酸やビタミンC、食物繊維、ミネラルが多く、アントシアニン、フラボノール、エラグ酸などの抗酸化物質も含まれています。

●ストロベリー

果物の中でも特にビタミンCが多く「ビタミンCの女王」の異名も。葉酸やリンゴ酸、クエン酸、水溶性食物繊維のペクチンも豊富で、キシリトールやアントシアニンも含まれています。



OptiBerry® BX-600

ベリー混合エキス

オプティベリー (OptiBerry®) は、有用成分のポリフェノール (アントシアニンなど) が栽培種よりも豊富な「野生種ブルーベリー」や「北欧産野生種ビルベリー」を主に、厳選された6種類の天然ベリー果実の濃縮エキスを配合した、画期的な抗酸化素材です。

これらのベリー類は単独で用いても有効ですが、数種類を組み合わせることにより、さらに大きな効果を期待することができます。オプティベリーは、ベリー類の20通りの組み合わせの中から最も効果の大きな組み合わせとして選んだものです。

本品については、アメリカの多くの研究機関で厳格な試験がなされ、各々の配合ベリーエキスの優れた特性を保持しながら、相乗効果により、強力な抗酸化作用を持つことが証明されています。

製品規格

項 目	規 格
性 状	粉 末
色 調	紫 色
香 調	わずかに特有の香り
風 味	わずかに特有の風味
溶解性	不溶物が若干残る
乾燥減量	8.0%以下
総ポリフェノール	20%以上
ORAC	3,700 μ molTE/g以上
重金属(Pbとして)	20ppm以下
ヒ素(Asとして)	2ppm以下
一般生菌数	3,000個/g以下
大腸菌群	陰 性

1日の摂取目安量

60～100mg/日

保管方法

直射日光や高温多湿を避けて、
室温 (冷暗所) で保管してください。

賞味期限

製造日起算2年

原料原産国/加工国

アメリカ (一部EU) / アメリカ

